

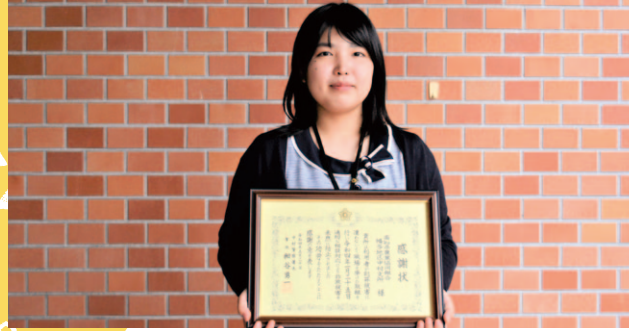
JA高知県中村支所

中村支所管内より

**J Aを頼ってくれて嬉しく思う。
それに応える事ができて良かった。**
白石 羽衣歌さん(22歳)

入組すぐ幡多地区に配属となり2年間中村支所信用課でお世話になりました。現在とはさのさと支所信用共済課で窓口業務をしています。

この2年の間に農業実習や郷土料理教室にも参加し、通常業務以外の貴重な体験ができました。今回、還付金詐欺を防ぐことができ良かったです。これからも地域の方や組合員、利用者の皆様に頼りにしていただけるよう頑張ります。



幡多地区 から こんにはは 今月の 気になる人

宿毛支所管内より

オクラを出荷しています

市原 加代子さん(70歳)

オクラの栽培をはじめて20年以上になります。今は息子さんが手伝いに来てくれるそう。広さ約1反の圃場に4月6日に播種しました。収穫は6月下旬ごろから始まり、この時期になると朝の5時から収穫しはじめます。オクラは成長が早くて朝に採り逃すと等級が落ちてしまうので気をつけています。

また、今年はスイカの苗を6本植え付けました。道行く人が、「立派なスイカになりそうや」と声をかけてくれます。「シカが心配ですが楽しみ」と話しました。



中村支所管内より

おいしい卵を産んでね 中村支所管内でヒヨコが元気に巣立ち

中村支所経済課では5月2日、ヒヨコの配布を行いました。管内で採卵用ニワトリの「ボリスブラウン」のメス、オスと合わせて248羽を販売。生後約70日のニワトリでオスは白くメスは茶色です。年に1回の販売で、2月ごろから予約受付し、今年は梅雨時期も避け早めにオスは750円、メスは910円で販売しました。購入者は「この日を楽しみにしていました。たくさん卵を産んでほしい」と大事そうに持ち帰りました。



大月支所管内より

直販所大月ふれあい市 大月町産の 採れたて野菜をどうぞ!

(右から) 安田 美保さん
福島 直美さん
新留 利枝さん

大月町で採れた新鮮な野菜や果物がたくさん並んでいます。その他大月町近海で水揚げされた鮮魚、精肉、お米、加工品、お弁当、総菜、手芸品など豊富な品ぞろえです。

同じ敷地内にはお土産やソフトクリームの売店もある「ふるさとセンター」や、遊具等のある「わんぱくランド」、全長100メートルの大型ローラーのすべり台もあり家族みんなが楽しめます。

みなさんぜひお越しください♪

休業日 1月1・2日
営業時間 8:30~18:00 (ふるさとセンターは17:00)



十和支所(大正地区)より

花を植えてアピール 北ノ川集出荷場ATMコーナー

旧大正支所は現在、北ノ川集出荷場として稼働しており、ATMも新設しています。大正支所管内の有志で5月12日、花壇に色鮮やかな花を植えました。

サルビア、マリーゴールド合わせて45本。作業をしたのは幡多地区女性部長で大正支部の部長も務める清水兄子さんと同部員の山脇国子さんと事務局の小野川光加さんです。

清水部長は「国道からATMが気付かれず利用が少ない。雰囲気さがみしいと利用もしにくく悪循環だと以前から気になっていた。また、生きた花を窓口などに置くだけで全く雰囲気が変わりますよ!」と話しました。



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 幡多地区 青壮年部幡多本部が地区本部新館にテレビを寄贈



目録を授与する上野部長。㊦

青壮年部幡多本部は5月30日、JA高知県幡多地区本部の新館に液晶テレビを寄贈しました。青壮年部上野貴生部長は「日頃からの感謝の気持ちで何かできないかと4月の役員会で話が出た。」と寄贈のきっかけを話しました。長尾理夫常務は「職員の休憩室に設置した。青壮年部の皆さんの気持ちに本当にありがとうございます。職員一同喜んでいきます」と感謝しました。

3 大方支所 黒潮町砂地のラッキョウ最盛期で大忙し



取材を受ける峰岸部会長。

大方支所管内の黒潮町入野地区ではラッキョウの収穫が最盛期を迎え、ラッキョウ部会峰岸広美部会長の圃場で5月6日、さんさんテレビが「あぐりのチカラ」の収録を行いました。収穫後は、ラッキョウの不要部分を切つて水で土やよごれを洗い流し、余分な皮を落とすために塩に漬けて脱水して袋に詰めます。この時期はあちこちでこの作業が見られ町全体がラッキョウの匂いに包まれます。幡東営農センター森田速斗指導員は「今作は冬期の低温及び雨も少なく生育が停滞気味だったが、気温の上昇とともに適度な降雨もあり、分ヶつも良く中玉中心の仕上がりになっている」と話しました。

6 幡多地区 令和4年度第2回地区・第1回支所合同運営委員会および総代事前説明会 開催



真剣に耳を傾ける運営委員の皆さん。

JA高知県幡多地区は6月1日から令和4年度の地区支所合同運営委員会、総代説明会を開きました。佐賀支所から始まり15日までに支所や出張所、事業所など管内合わせて14か所で開催。6月9日は宿毛支所で行い委員35人、職員13人と各事業本部から秦泉寺組合長含め5人が出席しました。令和3年度の決算報告やこれまで行った運営委員会の意見集約についての報告、令和4年度の事業計画についての説明をしました。

4 中村支所 純米吟醸「とみやま」原料米「吟の夢」にぎやかに田植式



慣れた様子で手植えをする生徒の皆さん。

とみやま酒米生産部は四万十市富山地域で5月25日、地元の園児や小中学生らを招き酒米「吟の夢」の田植えを行いました。神事を行った後、苗を受け取り12アールの水田に手作業で植え付けをしました。今回が最後の参加となる敷地権哉くんは「天高く育ってほしいし、おいしいお酒になってほしい」としっかり手植えをしながら話しました。同生産部は6人が合わせて24ヘクタールで栽培しています。毎年米袋約120袋分を同市に蔵元のある藤娘酒造様に出荷。この活動を通じて富山地域の活性化につなげようと始まり今年で21年目の取り組みとなります。

中村支所は5月20日、高知県中村警察署より感謝状を授与されました。今年1月25日、土佐清水市役所職員と名乗る者から、還付金があるのでATMで手続きするように電話を受けたがどうすればよいかと60代女性が窓口を訪れ、当時窓口業務をしていた白石羽衣歌さんに相談。不審に思った白石さんが同市に問い合わせると電話をした部署は存在せず、電話の相手も職員ではないことから詐欺であることが発覚し、被害を未然に防ぎました。白石さんは「お

客様が電話の内容をメモに残していたので迅速に対応できた。頼つて来てくれ防ごうと良かっただけでなく、同支所佐竹英介支所長は「ご利用してくださるお客様の大変なお金を詐欺から守ることができ良かった。今後も組合員利用者が当JAを信頼して来てくださるよう職員一同努めていきたい」と強調しました。



感謝状を受け取り記念撮影に臨む皆さん。

1 中村支所 還付金詐欺防ぎ警察署より感謝状



部員からアドバイスを受ける矢野さん。㊦

2 大方・佐賀支所 露地部会ししとう現地検討会

大方支所露地部会「ししとう」は5月26日、現地検討会を開きました。部員やJA職員など合わせて16人が参加しました。同部会「ししとう」は大方支所、佐賀支所管内合わせて11人で、そのうち2人が今年の新人部員です。参加した部員が新しく栽培を始めた2人の圃場で作業効率のよい樹高や苗を支えるため横に支柱を増やすことなどアドバイスをしました。ししとう作り1年目の矢野征一郎さんは作付面積1アールで4月9日に30本を植え付けをしました。これまでキュウリやシヨウガ、メロンなどを栽培してきた矢野さんは「シトウはシヨウガやキュウリに比べて収穫時など体への負担が少ないので始めた。他の圃場を見て大変勉強になった。」と充実した様子で話しました。幡東営農センターの山脇辰斗指導員は「病害虫の被害に気をつけて、早めの対応を行ってほしい」と早期防除の徹底を促しました。

初心者（家庭菜園）向け キャベツ



栽培のポイント

- 夏まきの栽培では、よい苗づくりが重要。
- 涼しい場所選び、遮光資材を活用し気温の上昇を避ける。
- アオムシやヨトウムシなどの害虫の被害を受けやすい。いずれの害虫も薬剤を使う場合は、ごく小さいうちに使うと少ない回数で効果が期待できる。
- 肥料と水分は欠かさないようにする。
- 連作をなるべく避けよう。

【作付け計画】 ●:播種 △:定植 ー:生育 ■:収穫

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
夏まき栽培		■				●	△	ー	ー	ー	ー	■

① 畑の準備

●日当たり、水はけの良い場所を選びます。酸性土壌では生育が悪いので、植付の2～3週間前に1㎡当たり堆肥2～3kgと苦土石灰150～200gをやや多めに施して、深く耕起します。1週間後くらいに元肥を全層に施すようにします。1㎡当たり有機1号ペレット（8-5-5）で150g程度施します。

② 苗作り

●菜園の一部や、スチロール平箱（深さ10cm程度）を使って苗作りをします。

①種は、5～6cmの間隔で筋播きするか、ばら播きしても構いません。種を播いたら薄く覆土を行いたっぷり水をやります。また新聞紙で表面を覆い発芽を助けます。

②平箱に播種する場合、土は（愛菜3号）の購入培土を利用します。種播きから2～3日したら、発芽するので覆いを外します。こみあった所は早目に間引いて株間2～3cm間隔で1本に本葉1～2枚の頃、9cmポットに鉢上げし本葉5～6枚の苗に仕上げます。

③ 植付け

●畝幅は1条植で60cm、2条植で120cm程度を目安に畝立てします。本葉は5～6枚に成長したら根株を崩さずに深植えにならないよう40cm間隔で畝に植えます。植える苗はがっちりした健全な株を選んで植えましょう。

④ 水やり

- 植付け後は1株ごとにたっぷりと水やりを行い、株を落ち着かせるようにする。
- キャベツは乾燥に弱いので、畝間に水を流すなど、十分水を吸わせるようにする。

⑤ 追肥

●苗を植え付けた後、2週間程度を目安に1回目の追肥を1㎡当たり20～30g程度を施し、除草を兼ねて軽く土寄せします。2回目の追肥を、本葉が15～20枚になった頃、芯葉が立ち結球が始まる時期に追肥をします。1㎡当たり40～50gに行い、同時に株元に丁寧に土寄せを行うことにしましょう。

⑥ 防寒被覆

●夏まき栽培では、結球してから寒害にあうことがあります。結球期にべた掛け資材で覆って保温します。（風に飛ばされないように裾をしっかり止める）

⑦ 収穫

●結球が始まると収穫はまもなくです。遅れないようにしましょう。夏播き栽培では、硬さを感じるようになったら収穫ができます。春播きや、秋播き栽培では結球後はなるべく早く収穫するようにしましょう。



役立つ！ 得する！ 情報 えいのう～

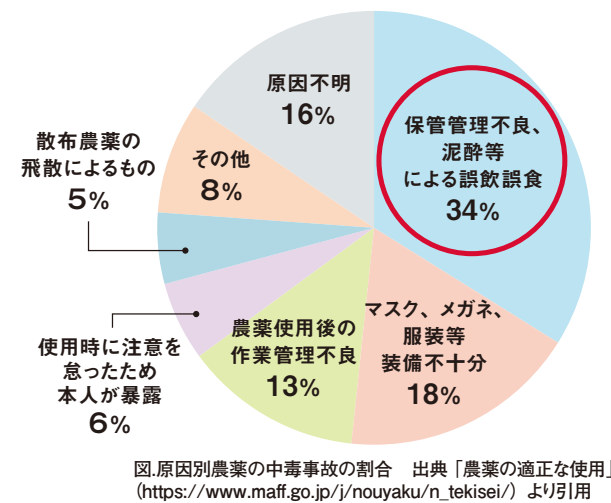
■ 幡多農業振興センター 山崎 (0880-34-7070)

農薬事故を起こさないために！

高知県は、温暖多雨な気象条件のため、農作物を栽培する場合、病害虫の被害を受けやすく、病害虫や雑草の被害を防ぎ、農作物を安定して生産することのできる農薬が広く利用されています。

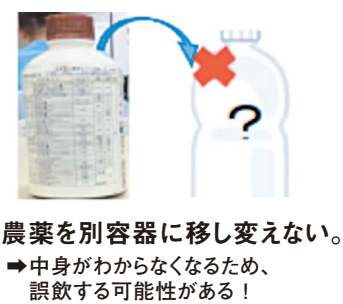
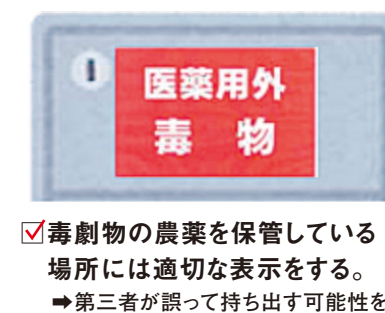
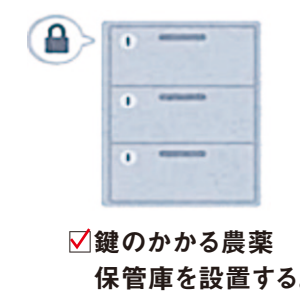
しかし、農薬は使い方を誤れば、周囲の人や消費者の健康に悪影響を及ぼす可能性があります。過去5年間の人に対する農薬事故の原因では、保管・管理の不行き届きが最も高く、事故を起こさないための適切な対策が必要です。

■ 農薬事故の主要な原因



主要な農薬事故は「誤飲誤食」で全体の約3割を占めています。農薬を適切に管理しないと、家族や子供が危険にさらされる可能性もあります。皆さんが「当たり前」と思っている管理を、今一度確認してみましょう。

■ 農薬の適正な保管（GAP）で農薬事故を未然に防ぐ！



事故を起こさないために取り組むことはたくさんあります。
解らないことがあれば、幡多農業振興センター（0880-34-7070）まで気軽にご相談ください。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「うちんくの台所」
毎回楽しみにしています。参考にして、調理することもあり家族にも喜んで食べてもらっています。ひとつひとつレパートリーが増えました。

(大方支所管内・69歳)

今月号の女性部レシピ幡多地区編、うちんくの台所のメニューが大変参考になりました。今シユンの「タケノコと高菜の炒め」大変参考になり早速作ってみました。タケノコのメニューが一品増えました。

(大方支所管内・70歳)

毎月楽しみに見えています。うちんくの台所職場でもためして調理しています。

(中村支所管内・61歳)

▼5月号の「うちんくの台所」は幡多地区女性部のタケノコを使った料理が紹介され大変好評でした。毎回、女性部や生産部会の女性部が身近な食材で手軽に調理できるメニューを紹介してくれました。生産者ならではの意外な組み合わせもあり私自身も楽しみにしています。

主人がミヨウガ農家なので「こうぐり」は毎月読んでいます。県内の色々な作物の農家さんが色々なやり方で仕事をしている姿を興味深く拝見しています。今月号の認知度アップのページは全く知らなかったドトールコーヒーの関連カフェでミヨウガを使った商品が出ていることを知りました。今のご時世行ってみるのは少し難しいですが、作り手としては励みになる情報でした。

(大方支所管内・35歳)

▼飲食店で紹介する料理は、色々な人が関わったり、たくさんの考えや工夫のもと出来上がった自信作ですね。食材の生産者の皆さんの励みになりますね。私自身消費者として家庭で作る「いつものメニュー」ではないので、驚きとミヨウガがもつと好きになりました。

イラストコーナー



(大方支所管内・35歳)



(中村支所管内・10歳)

「幡多地区からこんにちは」と「幡多地区版できごとピックアップ」いつも楽しくまた興味を持って読ませてもらっています。なかでも、知人の元気に活躍しているお姿を拝見したり、かつて自分がかかわったことのある活動の近況を知ることができると、うれしくて何度も読み返したり、時には切り抜いて日記帳に貼り付けたりすることもあります。これからも、身近な地域の話題を待っております。今、大方地区は柑橘の花のさわやかな香りに包まれて柑橘農家は花粉つけの作業に追われていますね。

(大方支所管内・68歳)

幡多地区女性部からのお知らせ 料理教室を開きます

- ・カレーライス(ルウから作る愛情カレー♡)
- ・蒸しなすの中華酢じょうゆ

日 時 令和4年8月26日(金)

場 所 JAグリーン四万十店2階

参加料 大人700円(材料費込)

講 師 山崎 ミヨ子 氏

募集人数 15名(先着順) **応募期日** 8月19日(金)

応募またはお問い合わせ先

JA高知県 幡多地区本部 企画組合員課
0880-34-5555 山添・石崎

※コロナ感染状況により中止となる場合があります。

新刊のお知らせ



- 『毎日焼きたくなる
お菓子教室 tiroir 最愛の焼き菓子』
高吉洋江 著 定価：1,760円(税込)

お菓子教室「tiroir」の焼き菓子ベストレシピ。定番のスコーンをはじめ、カヌレなど注目のお菓子まで、厳選して紹介。全プロセス写真付きだからわかりやすい。甘すぎない味わいは毎日でも食べたくなるおいしさ。